

## 平成16年11月 神戸・京都旅行 ～秋の京都で映画村見学

紅葉も盛りの11月半ばの神戸・京都旅行である。  
一行(2人と推測される)は、初日(16日)に京都に立ち寄ったうえ、神戸に向かい、当地の新しい観光スポットとなった「人と未来センター」を訪問(この施設には前年6月にも訪問している)。  
さらに、翌日は京都に戻り、太秦までタクシーを飛ばしている。そこでの訪問先は東映映画村。ここでは時代劇の撮影セットなどを展示しているが、この施設を「視察」というのは奇想天外の発想というほかない。しかも入場料は一人あたり2200円。これほど高額の入場料を区民の税金で支払ったというのは、映画の世界ではなく現実の世界の出来事なのだからやりきれない。  
旅行会社に支払った旅行代金(交通費・宿泊費)は10万円を超過。このうち、交通費分が新幹線のぞみ利用として約5万6000円であることからすると、宿泊代が2人で1泊4万4000円にのぼっていると推測される。庶民の感覚からも区の旅費規程からもかけ離れたデラックス旅行である。

D169	2004/11/11	火	旅行代金	日本旅行東京南支店	東京	11/16～	¥100,400
D172	2004/11/16	火	タクシー	樺野タクシー	京都市		¥1,680
D170	2004/11/16	火	観光	人と防災未来センター	神戸市	入館料800円×2名 阪神大震災の教訓を映像等で紹介する施設であるが、前年6月18日(C24)にも8名の区議(?)がこの施設を訪れている。再び訪問、ということであろうが、それほどの必要性があるとはとても思えない。	¥1,600
D171	2004/11/16	火	タクシー	王子交通	神戸市	上記施設に行く際のタクシー代と推測される。	¥1,380
D173	2004/11/17	水	観光	東映太秦映画村	京都市	映画ファンなら誰でも知っている映画村。映画村で映画セットを見学することが、どうして「区政に関する調査研究」になるのか、健全な常識では全くはかりしてない論理というほかない。	¥4,400
D174	2004/11/17	水	タクシー	彌榮自動車	京都市	上記施設の訪問のためのタクシー代と推測される。	¥3,520
D175	2004/11/17	水	タクシー	ラクヨウコウン	京都市	同上	¥2,810
						合計	¥115,790